

「豊かなまちを目指して」

僕は、生まれたときから北広島に住んでいます。住んでいて良いと感じるところは、緑が多く、自然が豊かなところですよ。

数年前までは、北広島の人口は増加し続けていました。しかし、北広島は札幌のすぐ隣にあり、交通の便がとても良いのにも関わらず、今ではほぼ横ばい状態になっています。特に子供は減少傾向にあります。これでは将来を担う人材も不足するし、まちは活性化していきません。

これから北広島を活性化させていくためには、まずは子育ての支援を進めていくことが重要だと思います。例えば恵庭市では、0歳から就学前までの子どもとその親が対象の「恵庭市プレイセンター」を開設しています。ここでは、子どもたちは自由に遊びを選ぶことができ、親たちは自主運営しながら悩みなどはみんなで話し合うことができます。つまり、単なる子育て支援だけではなく、学び、交流して親子共に成長できる場です。そういう場をつくることによって、子育ての環境が一層整い、まちの活性化が図られます。

数年前には、マックスバリュなどの大型店が開店しましたが、率直な感想を述べると、大曲を除いて経済を活性化させることは現時点では困難だと思います。不況で消費者の節約志向が続いているからです。それよりも今は多くの小中学校は古いままなので、統合も踏まえた上で場合に応じては建て替えるなど、教育の方面にも力を入れるべきだと思います。

北広島は札幌のすぐ隣にあり、交通の便がとてもよい。また、緑が多くとても住みやすい環境です。

将来北広島が、たくさん子どもたちでにぎわう豊かなまちになればいいなと思います。

自然が「豊か」、人々が「豊か」。この二つの「豊か」で北広島はさらに良い「まち」になるはずですよ。